

伝える

# 忘れない、水害への備え ～令和2年7月豪雨から1年～ 「巡回パネル展」を開催（主催：最上川流域治水協議会）

令和3年7月5日(月)～7月30日(金)

山形県の風水害として過去最大の被害となった令和2年7月豪雨から1年が経過することを踏まえ、「忘れない、水害への備え ～令和2年7月豪雨から1年～」をテーマに、特に被害の大きかった大石田町・尾花沢市・新庄市・大蔵村・戸沢村・舟形町を会場に「巡回パネル展」を開催しました。

パネル展示は、令和2年7月に発生した最上川における洪水被害の写真のほか、水防・救助活動、災害復旧工事、そして「氾濫を防ぐ」・「減らす」ためのこれからの対策の考え方等を紹介しました。

【7月5日(月)～7月9日(金)開催】



大石田町（町民ホール）



尾花沢市（市民図書館）

【7月12日(月)～7月16日(金)開催】



新庄市（ゆめりあ）



大蔵村（中央公民館）

【7月26日(月)～7月30日(金)開催】



戸沢村（戸沢村役場）



舟形町（庁舎玄関ホール）